



期日

【事前キャンプ】1泊2日

令和8年7月11日(土) 9:30～

7月12日(日) 14:30 解散予定

参加者/子供とその保護者

会場/国立妙高青少年自然の家

【本キャンプ】8泊9日

令和8年7月25日(土) 9:00～

8月2日(日) 14:30 解散予定

参加者/子供のみ

※開会式と閉会式には、保護者も参加していただけます。

・詳細は事前キャンプで説明します。

【事後ミーティング】1泊2日

令和8年12月19日(土) 9:30～

12月20日(日) 14:30 解散予定

参加者/子供のみ

会場/国立妙高青少年自然の家

募集対象

小学校5年生から中学校3年生までの男女(定員14名)

【参加条件】

- 申込みフォーム内の「2. 本事業の参加にあたって」全てに同意すること。
- 事前キャンプと本キャンプに両方参加すること。
- キャンプを最後までやり通す健康状態であること。

参加経費

60,000～65,000円程度

(食費、宿泊費、活動費、傷害保険料等)

※詳細は、参加決定後文書にてお知らせします。

申し込み方法

○申込みフォームから、保護者の責任において、必要事項を入力ください。

●参加者情報、動機、配慮する事項など

●「2. 本事業の参加にあたって」をよく読み、同意される項目をチェック

※記入漏れ、同意を確認できない等の場合は、参加ができません。

○申し込み締め切りは、6月21日(日) 12:00 必着です。

○応募多数の場合は、抽選を行います。新規参加者を優先し、学年男女比を考慮します。

○参加の可否は、申し込み締め切り後1週間ほどで連絡いたします。参加決定者には、事前キャンプの案内を送付いたします。



お問い合わせ

〒949-2235

新潟県妙高市大字関山6323-2

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立妙高青少年自然の家

MYOKO ミライクリエイト 2026 (担当 志賀・狩野)

TEL 0255-82-4321

MAIL myoko-sen@niye.go.jp



仲間と共に、未来を切りひらく9日間!

つながる想いと屈しない心

MYOKO MIRAICREATE ミライクリエイト 2026

令和8年度

日程

本キャンプ(8泊9日)

7.25 SAT 8.2 SUN

事前キャンプ(1泊2日) 7.11 SAT 7.12 SUN

事後ミーティング(1泊2日) 12.19 SAT 12.20 SUN

参加対象 小学校5年生～中学校3年生 (定員14名)

申込 6月21日(日)正午締切

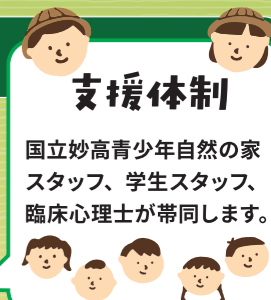
<https://forms.cloud.microsoft/r/XtJ4T884AC>



本事業は「統合型長期キャンプ」として実施し、最大のチャレンジとなる「野尻湖→火打山→妙高山縦走登山」を含む様々な課題に対し、参加者自らが試行錯誤を繰り返しながら主体的・協働的に取り組む中で社会の創り手としての資質・能力を育みます。

統合型長期キャンプ

様々な個性や特性をもつ子供たちが、性別や障がいの有無等に関係なく、自然への挑戦や他者との協働を通して、お互いを認め合い、成長し合っていくことをねらいとしているキャンプです。



支援体制

国立妙高青少年自然の家 スタッフ、学生スタッフ、臨床心理士が帯同します。

令和8年度 国立妙高青少年自然の家 先駆的事业
■主催/独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家
〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2
TEL: 0255-82-4321 FAX: 0255-82-4325 E-mail myoko-sen@niye.go.jp
■後援/新潟県教育委員会、上越市教育委員会、妙高市教育委員会、糸魚川市教育委員会



「体験の風をおこそう」運動。



MYOKO MIRAICREATE ミライクリエイト 2026

つながる想いと屈しない心

仲間と共に、未来を切りひらく9日間！

統合型長期キャンプ

様々な個性や特性をもつ子供たちが、性別や障がいの有無等に関係なく、自然への挑戦や他者との協働を通して、お互いを認め合い、成長し合っていくことをねらいとしているキャンプです。

趣旨

「Society5.0で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力。理論的思考、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成」（第4期教育振興基本計画より）をベースに、これまでの長期キャンプを通じて当施設が蓄積してきたノウハウを土台とした統合型長期キャンプです。自然豊かな環境を生かし、一人一人が考え行動し、他者と協働しながら、互いを尊重し合い成長していく経験を通じて、参加者自らが試行錯誤を繰り返しながら主体的・協働的に取り組む中で社会の創り手としての資質・能力を育みます。

具体的な内容

本番のプログラム

・キャンプ前半は自然の家～野尻湖周辺を活動フィールドとし、日ごとに課題を設け、それを参加者が試行錯誤しながら達成していくような一連のプログラム「スイッチオンチャレンジ」を実施します。

課題例

「荷物を持った長距離移動を通じて各自の体力を把握し、野尻湖～笹ヶ峰～縦走登山の荷物配分やペース、隊列の順番などを考えよう」

（荷物を持ってどれくらいの速度で歩けるのかを測り、出発時間などを相談する）

「用意された食材をもとに、自分たちで食事を作ろう」

・キャンプ中盤は最後のチャレンジに向けて前半の活動をふりかえる時間（ソロ活動含む）や水上アクティビティなどでリフレッシュする時間を設けます。

・キャンプ後半は野尻湖→笹ヶ峰→火打山→妙高山縦走登山を踏破する最大のチャレンジ「クリエイトチャレンジ」に挑戦します。

事前キャンプ・事後ミーティング

・事前キャンプでは、はじめて会った仲間との交流や本番にむけた説明・準備を行います。また、事前～本番の間に、各自がグループの一員として実践することをまとめるワーク「ミライ・スイッチ」に取り組みます。

・本番後も、気づきや学びをふりかえり、日常生活との関連をまとめられるワーク「ミライ・クリエイト・ノート」に取り組み、事後ミーティングで発表・共有を行います。

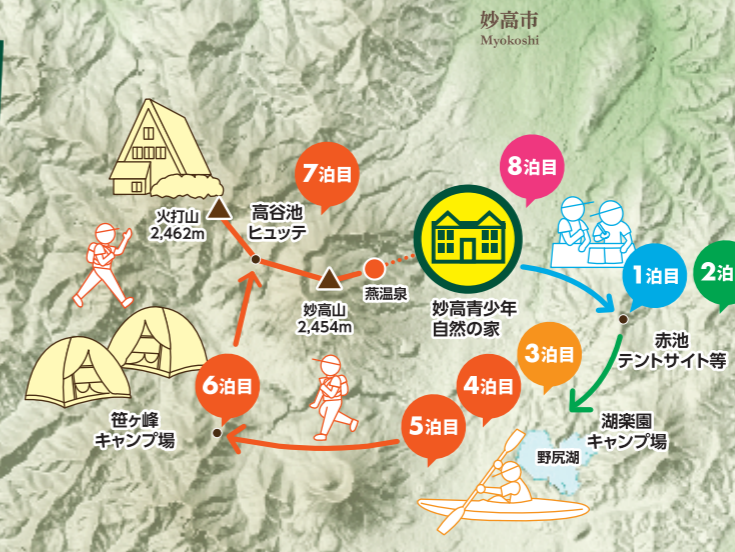
※「ミライ・スイッチ」や「ミライ・クリエイト・ノート」は、「宿題」ではありません。参加者各自が自分のペースで、可能な範囲で取り組むプログラムです。

体調不良者の対応等

- テント泊では、4人用テントに2～3人ずつで泊まります。事前キャンプでは、家族単位でテント泊を行います。
- 野外炊事においては、調理前、食事前に、手指の消毒を行います。
- 適宜、体温測定・健康観察を行います。発熱や体調不良等の症状がある場合は、活動に参加できません。その際は保護者の方に連絡をさせていただきます。また、体調不良者の状況を見て、キャンプ全体として中止する場合があります。



地図で見る MYOKO MIRAICREATE ミライクリエイト2026



ステージ・期日	主な活動内容	活動のねらい
出合いのステージ 7月11日(土)～7月12日(日)	○全体説明会 ○アイスブレイク ○テント設営・野外炊事体験 ○テント泊	・初めて会ったメンバーで活動に取り組む。また、活動内容等の話を聞く中で、長期キャンプへの意欲を高める。
創造のステージ 7月25日(土)～7月27日(月)	○「スイッチオンチャレンジ」計画・準備 ○「スイッチオンチャレンジ」 (1泊2日徒歩移動等)	・参加者が互いに協力し合う活動を通して、徐々にメンバーのことを知り、協働し合う関係性を構築する。
つながりのステージ 7月28日(火)～7月29日(水)	○「スイッチオンチャレンジ」ふりかえり ○水上アクティビティ(サップ or カヤック) ○ソロバーク ○「クリエイトチャレンジ」計画・準備	・これまでの活動をふりかえり、メンバーのことを考えながら協働する。また、自分についても見つめ直す機会とする。
挑戦のステージ 7月30日(木)～8月1日(土)	○野尻湖～笹ヶ峰徒歩移動 ○火打山登山 ○ヒュッテ泊 ○妙高山登山	・困難な状況であっても、仲間と声を掛け合い、助け合いながら活動する。
未来につなげるステージ 8月1日(土)～8月2日(日)	○振り返り(仲間への感謝の思いとこれからの自分について) ○ゴールパーティー企画・実施	・これまでの活動を振り返り、仲間に感謝の気持ちをもつとともに、これからの自分について考える。
再会のステージ 12月19日(土)～12月20日(日)	○アイスブレイク ○事後ワーク 「ミライ・クリエイト・ノート」の発表・共有 ○再会パーティーなど	・参加者及びスタッフ同士の再会を喜びとともに、本番キャンプ～事後ミーティングまでの間の自身の変化や成長をふりかえり、これからのことについて考える機会とする。

※活動内容は、下見の結果や当日の天候、参加者の体調等の状況で変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

令和8年度 国立妙高青少年自然の家 教育事業（先駆的事业・統合型長期キャンプ）

MYOKO ミライクリエイト 2026

～つながる想いと 屈しない心 仲間と共に、未来を切りひらく9日間！～

< 開催要項 >

1 趣旨

(1) 国や機構の方向性

令和5年6月16日に閣議設定された「第4期教育振興基本計画」では、現在の社会の現状は、VUCAの時代（変動性、不確実性、複雑化、曖昧性）と言われ、将来の予測が困難な時代となっているとされている。変化の激しい社会に対応できるよう、情報を集めたり、自らで考えたりする力等が必要とされている。併せて、子供たちが未来を切り拓き、社会の創り手となり、持続的な発展に貢献できるための教育の在り方が必要とされている。これからの日本の未来において、主体的に自分の意思を決定する力、多様な人々と意見を聞くなどして、合意形成を図る力の育成が求められている。

(2) 国立妙高青少年自然の家の考え

本事業は、一人一人が考え行動し、他者と協働しながら、互いを尊重し合い成長していく経験を通じて、主体性を育むことをねらいとする。第4期教育振興基本計画のコンセプトである、「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」における、「Society5.0で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力。理論的思考、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成」をベースに、これまでの長期キャンプを通じて妙高青少年自然の家が蓄積してきたノウハウを土台とし、統合型キャンプとして実施する。

※統合型キャンプとは、心理的な課題や発達障害などを含む様々な個性や特性をもつ子供たちが、性別や障害の有無等に関係なく、自然への挑戦や他者との協働を通して、成長し合えるキャンプである。

(3) 概要

本事業は「統合型長期キャンプ」として実施し、最大のチャレンジとなる2泊3日の「野尻湖→火打山→妙高山縦走登山」を含む様々な課題に対し、参加者自らが試行錯誤を繰り返しながら主体的・協働的に取り組む中で社会の創り手としての資質・能力を育むことを目的とする。様々な課題に対して参加者自らがICT機器等を活用しながら情報を集めたり、参加者でルートや食事の内容等を考えたりしながら試行錯誤と合意形成を繰り返しながらキャンプを進める。また、本番のキャンプに事前キャンプと事後ミーティングを組合せ、本番のキャンプがより効果的に実施できるような事前学習と、本番のキャンプでの気づきや学びがより深まるような事後学習を実施する。

(4) 本事業のねらい

① 第4期教育振興基本計画のコンセプトを参考に、「未来の創り手」として必要な、以下の資質・能力を育成する。

チームワーク・課題発見力・論理的思考・レジリエンス

② 事前キャンプと事後ミーティングを実施するとともに、事前キャンプから本番、本番から事後ミーティングの間の期間を有効に活用する事前事後学習プログラムを実施する。

③ 事業の評価について、①については事前、本番後、事後ミーティング後での参加者の変容等を調査するとともに、②については、過去の統合型キャンプと比較・検討する。明らかになった効果については、現在の「統合型キャンプマニュアル」を改訂し、他の青少年教育施設等へ普及する。

- 2 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家
- 3 後援 新潟県教育委員会 妙高市教育委員会 上越市教育委員会 糸魚川市教育委員会
- 4 期間 事前キャンプ 令和8年 7月11日(土)～7月12日(日) 1泊2日
※保護者も参加
本キャンプ 令和8年 7月25日(土)～8月2日(日) 8泊9日
※子供のみ参加、保護者は開・閉会式に参加
事後ミーティング 令和8年12月19日(土)～12月20日(日) 1泊2日
※子供のみ参加、保護者は開・閉会式に参加
- 5 会場 国立妙高青少年自然の家、野尻湖周辺、笹ヶ峰キャンプ場、火打山、妙高山 など
- 6 対象 全国の小学5年生から中学3年生の男女 合計14名

7 運営組織

(1) 外部委員

- ・坂本 昭裕 氏 (筑波大学教授) ※スーパーバイザー
- ・植木 潤 氏 (国際自然環境アウトドア専門学校副校長)
- ・瀧 直哉 氏 (信州大学准教授)

(2) 内部委員

- ・国立妙高青少年自然の家企画室、プログラムオフィサー室

8 参加申込

(1) 参加条件

- ・申込フォーム内の「本事業の参加にあたって」のすべてに同意すること。
- ・事前キャンプと本キャンプに両方参加すること。
- ・キャンプを最後までやり通す健康状態であること。

(2) 申込方法 下記 Web 申込フォームより

<https://forms.cloud.microsoft/r/XtJ4T884AC>

二次元コード：



(3) 申込期限 6月21日(日) 正午

(4) 参加決定

- ・応募多数の場合は、抽選を行います。新規参加者を優先し、学年男女比を考慮します。
- ・参加の可否は、申込み締切後1週間ほどで連絡いたします。

9 参加費

60,000円～65,000円(食費、宿泊費、活動費、傷害保険料等)

※ 詳細については、参加決定のご案内時にご連絡させていただきます。

10 日程及び内容（予定）

(1) 事前キャンプ（7月11日（土）～12日（日）1泊2日）

ステージ	期日	◇ねらい ○内容
出会いのステージ	7/11 7/12	◇ねらい ・初めて会ったメンバーで活動に取り組む。また、活動内容等の話を聞く中で、長期キャンプへの意欲を高める。 ○開会式 ○全体説明会 ・活動内容 ・持ち物、服装 ・安全に関して ・登山に関して (可能な限り動画を用意し、質疑応答を中心とした時間にする) ○アイスブレイク・アンケート記入 ○野外炊事 ○テント設営 ○坪岳アドベンチャーハイキング（道中で課題設定） ○事前学習「ミライ・スイッチ」の説明

(2) 本キャンプ（7月25日（土）～8月2日（日）8泊9日）

ステージ	期日	◇ねらい ○内容
創造のステージ	7/25 ～ 7/27	◇ねらい ・1泊2日の「スイッチオンチャレンジ」の行動計画を作成したり実際に活動したりする活動を通して、メンバーのことを知り、協働し合おうとする。 7/25 ○開会式（自然の家） ○「スイッチオンチャレンジ」行動計画決定 ○「スイッチオンチャレンジ」出発（徒歩移動） ○夕食：野外炊事 ○テント泊（自然の家から15kmくらいのキャンプ場） 7/26 ○朝食：野外炊事 ○「スイッチオンチャレンジ」2日目（斑尾山登山） ○夕食：野外炊事 7/27 ○朝食：野外炊事 ○「スイッチオンチャレンジ」3日目（野尻湖 湖楽園キャンプ場へ） ○夕食：野外炊事
つながりのステージ	7/28 ～ 7/29	◇ねらい ・これまでの活動をふりかえり、メンバーのことを考えながら協働しようとする。 7/28 ○朝食：野外炊事 ○「スイッチオンチャレンジ」ふりかえり ○「クリエイトチャレンジ」計画 ○昼食：野外炊事 ○夕食：野外炊事 7/29 ○朝食：野外炊事

		<ul style="list-style-type: none"> ○サップ or カヤック ○「クリエイトチャレンジ」準備 ○夕食：野外炊事 ○ソロビバーク
挑戦の ステージ	7/30 ～ 8/1	<p>◇ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困難な状況であっても、グループの仲間と声を掛け合い、助け合いながら活動する。 <p>7/30</p> <ul style="list-style-type: none"> ○準備 ○野尻湖～笹ヶ峰徒歩移動 ○キャンプ場テント泊 <p>7/31</p> <ul style="list-style-type: none"> ○火打山登山 約 10 km ○ヒュッテ泊 ○家族からの手紙 <p>8/1</p> <ul style="list-style-type: none"> ○妙高山登山 約 10 km ○燕温泉 花文温泉 ○花文～自然の家（公用車）
未来に つなげる ステージ	8/1 8/2	<p>◇ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの活動を振り返り、仲間に感謝の気持ちをもつとともに、これからの自分について考える。 <p>8/1（縦走登山後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふりかえり ○ゴールパーティー <p>8/2</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふりかえり（仲間への感謝の思いとこれからの自分について） ○閉会式（ふりかえり発表を含む）

(3) 事後ミーティング（12月19日（土）～20日（日）1泊2日）

ステージ	期日	◇ねらい ○内容
再会の ステージ	12/19 12/20	<p>◇ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者及びスタッフ同士の再会を喜ぶとともに、本番キャンプ～事後ミーティングまでの間の自身の変化や成長をふりかえり、これからのことについて考える機会とする。 <ul style="list-style-type: none"> ○開会式 ○アイスブレイク ○事後学習「ミライ・クリエイトノート」の発表・共有 ○再会パーティー など

11 持ち物

- ・ 屋外で活動および宿泊に必要な道具
 - ・ テント泊（テント、シュラフ）、野外炊事（調理器具等）は、自然の家の物品を使用
- ※ 詳細は参加者決定後及び事前キャンプ時に直接ご連絡いたします。

12 個人情報の取り扱いについて

(参加申込フォームやアンケート等) ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

13 その他

- ・ 体調不良者の対応等については、以下のとおりです。
 - ・ テント泊では4人用テントに2～3人ずつを目安として泊ります。(事前キャンプでは、家族単位でテント泊を行います)
 - ・ 野外炊事においては、調理前、食事前には、手指の消毒を行います。
 - ・ 毎日就寝前に健康観察を行います。発熱や体調不良等の症状がある場合には、活動に参加できません。その際は保護者の方に連絡をさせていただきます。また、体調不良者の状況を見て、キャンプ全体として中止する場合があります。
- ・ 参加申込後の欠席の場合は、7月5日（日）正午までに連絡してください。それ以降の欠席につきましては、物品等を準備する都合上キャンセル料を請求させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- ・ ご質問等は、担当までにお問い合わせください。

【お問い合わせ】

国立妙高青少年自然の家
MYOKO ミライクリエイト 2026
担当：志賀・狩野

〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2

【電話】 0255-82-4321

【Mail】 myoko-sen@niye.go.jp